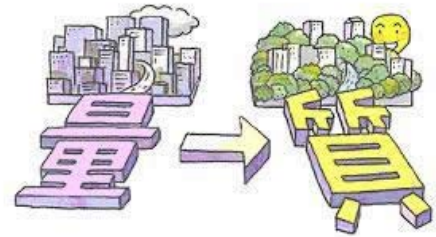


広域地方計画区域についての住民アンケート調査票

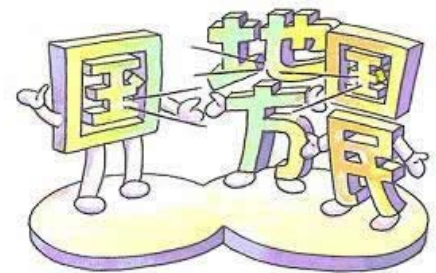
■以下の文章は今回のアンケート調査の趣旨になります。説明を読んでから、アンケートにお答えください■

都府県の枠組みを越えた地方単位のあり方についての意識調査

■開発中心の時代が終わり、新しい地方のあり方を考える時代がきました。
 ・わが国は、戦後の高度成長期に代表される急速な開発と成長の時代を経て、21世紀に入り既に成熟した社会へと移行しつつあります。人口減少・高齢化に対応した国土づくりや、グローバル化の進展による国際社会における競争力の維持・向上の重要性が必要とされる時代になりました。
 ・このような国内外の現状に鑑み、国土交通省では従来の「全国総合開発計画（全総）」を「国土形成計画」と改め、成長・開発を前提とした国土づくりではなく、成熟した社会にふさわしい、質の高い国土づくりに取組み、必要とされる開発は行うものの、国土の利用・整備・保全のバランスのとれた取組みを重視する考え方に転換することとなりました。



■「国土形成計画」は地方と国が対等の立場で共に考える取組みです。
 ・「国土形成計画」では国と地方が対等な立場で、国土全体の発展のために共に考え協力する仕組みがつくられることとなり、都道府県、市町村、そしてそこにお住まいの国民のみなさんが主役となった地域づくりの時代になったといえます。
 ・現在国土交通省では、地方が国と共に考える「地方ブロックの単位」について、皆さんがお住まいになられている都府県の枠組みを越えた単位が適当であり、その単位のあり方についての検討が国土審議会において有識者の先生方によって行われています。「国土形成計画」では、この都府県を越えた地方ブロックの枠組みを「圏域」と位置づけ、平成18年度前半を目途に、政令でその範囲を定めることとなっています。



■お住まいの都府県が属する地方ブロックの単位として適当な都府県の組み合わせをお聞かせ下さい。
 ・この都府県を越えた地方ブロックの単位のベースは、みなさんがご存知の地方区分（東北地方・中国地方など）であると考えられますが、その地方区分も道路や交通機関の発達や自然環境の変化、新しい産業や文化の創造などを通じて変化を遂げつつあるのが現状です。
 ・そこで「国土形成計画」策定において、主役の一人であるその地方にお住まいの国民のみなさんが、その地方区分についてどの組み合わせが適当か、それほどの理由なのかなどのご意見をお聞かせいただきたく考えております。
 ・本調査の趣旨をご理解いただき、ぜひこの機会にみなさんの貴重なご意見を賜りますようお願いいたします。



〈関連リンク〉
 インターネットで作る国土計画 <http://www.kokudokeikaku.go.jp/>
 国土審議会 圏域部会
<http://www.mlit.go.jp/singikai/kokudosin/keniki/keniki.html>
 21世紀の国土のランドデザイン
<http://www.mlit.go.jp/kokudokeikaku/zs5/index.html>

（必須）

上記の内容をご理解いただけましたか。

- はい
- いいえ

引き続きアンケートのご協力をお願いします。

Q1: (必須)

あなたのお住まいになられている都府県が今後周辺の都府県と一体となった「地方ブロック=圏域」として発展していくと考えた場合、その組み合わせとして適当と思われる都府県はどこが当てはまるでしょうか。

注意事項に十分配慮の上、あなたのお住まいの都府県を含め、下記地図上のチェックボックスの中で当てはまるものすべてに印を入れてください。

※北海道及び沖縄県については、地理的条件等からみて独立性が高いことから、今回の選択肢から外しています。

※あなたのお住まいの都府県を含め、必ず2つ以上選択してください。

注意!

都府県の組合せは、あなたのお住まいになられる都府県を含め、適切と考えるブロックのかたまりとしてチェックを入れてください。特定の2都府県の組合せを指定する場合、その2都府県の間物理的にみて他の都府県があり、その間にある都府県にチェックが入っていない場合は、圏域とはみなされないため無効になります。

「飛び地」は圏域とはみなされません。

ケース1

青森 <input checked="" type="checkbox"/>	岩手 <input checked="" type="checkbox"/>	有効
秋田	宮城 <input checked="" type="checkbox"/>	
山形	宮城 <input checked="" type="checkbox"/>	

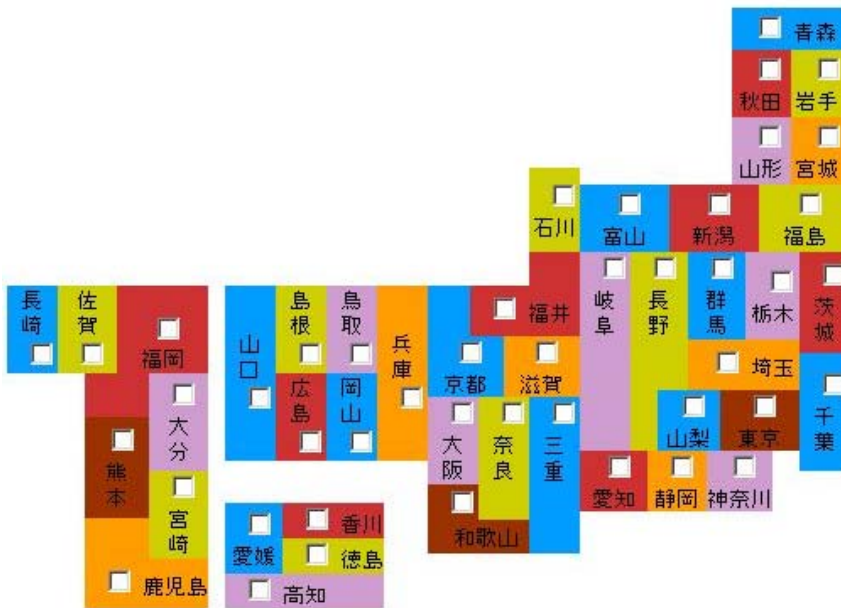
ケース2

山 <input type="checkbox"/>	島根 <input type="checkbox"/>	鳥取 <input checked="" type="checkbox"/>	有効
広島 <input type="checkbox"/>	岡山 <input checked="" type="checkbox"/>	徳島 <input checked="" type="checkbox"/>	
香川 <input checked="" type="checkbox"/>	徳島 <input checked="" type="checkbox"/>	高知 <input checked="" type="checkbox"/>	

なお、これまでの国土づくりの基本となっていました「21世紀の国土のグランドデザイン」(第5次全国総合開発計画)では右記のとおり区分となつていますが、これにとらわれることなく、あなたのお考えを示してください。

■参考:「21世紀の国土のグランドデザイン」における地方区分

地方区分	含まれる都道府県
北海道	北海道
東北	青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県 新潟県
関東	茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 山梨県
中部	長野県 岐阜県 静岡県 愛知県 三重県
北陸	富山県 石川県 福井県
近畿	滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県
中国	鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県
四国	徳島県 香川県 愛媛県 高知県
九州	福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県
沖縄	沖縄県



Q2: Q1 でチェックをいれた都府県の組み合わせをお答えになられたのはどのような理由からでしょうか。すべての項目のチェックボックスのいずれかに印を入れてください。

(必須)

A: 自然・環境

1. 海・山・川など地勢的に関連性が深いと思うから

- (1) 強く思う
- (2) やや思う
- (3) あまりそう思わない
- (4) 全くそう思わない

Q3: (必須)

A: 自然・環境

2. 守るべき自然環境や景観が似ていると思うから

- (1) 強く思う
- (2) やや思う
- (3) あまりそう思わない
- (4) 全くそう思わない

Q4:

A:自然・環境

3. 自然・環境面でその他のご意見があればご記入ください。

Q5: (必須)

B:社会生活

1. 公共交通機関が発達しており相互にアクセスがよいから。

- (1)強くそう思う
- (2)ややそう思う
- (3)あまりそう思わない
- (4)全くそう思わない

Q6: (必須)

B:社会生活

2. 道路網が発達しており相互にアクセスがよいから

- (1)強くそう思う
- (2)ややそう思う
- (3)あまりそう思わない
- (4)全くそう思わない

Q7: (必須)

B:社会生活

3. 病院や福祉施設など利用したい施設が自分の住んでいる都府県外にもあるから

- (1)強くそう思う
- (2)ややそう思う
- (3)あまりそう思わない
- (4)全くそう思わない

Q8: (必須)

B:社会生活

4. 今後居住地として自分の住んでいる都府県外に住むことにも特に抵抗はない

- (1)強くそう思う
- (2)ややそう思う
- (3)あまりそう思わない
- (4)全くそう思わない

Q9: (必須)

B:社会生活

5. 地震や台風などの自然災害が起きた場合、都府県を超えて相互に助け合う仕組みがある、もしくは必要だと思うから

- (1)強くそう思う
- (2)ややそう思う
- (3)あまりそう思わない
- (4)全くそう思わない

Q10: **(必須)**

B:社会生活

6. 高校野球、テレビの天気予報、ローカルニュースなどで頻繁に見聞きするから

- (1)強くそう思う
- (2)ややそう思う
- (3)あまりそう思わない
- (4)全くそう思わない

Q11: **(必須)**

B:社会生活

7. 社会生活の面でその他のご意見があればご記入ください

Q12: **(必須)**

C:経済活動等

1. 仕事等(通学も含む)で現実に行き来が多く、同じ生活エリアであると思うから

- (1)強くそう思う
- (2)ややそう思う
- (3)あまりそう思わない
- (4)全くそう思わない

Q13: **(必須)**

C:経済活動等

2. あなたのお勤めの会社の工場や事業所などが分布している、あるいは取引先の企業や顧客が多いから

- (1)強く思う
- (2)やや思う
- (3)あまりそう思わない
- (4)全くそう思わない

Q14: **(必須)**

C:経済活動等

3. 仕事等で利用する高度なサービスや施設が他の都府県にあるから
または他の都府県から自分の住む都府県の経済施設を利用する人が多いから

- (1)強く思う
- (2)やや思う
- (3)あまりそう思わない
- (4)全くそう思わない

Q15: **(必須)**

C:経済活動等

4. ショッピングや食事等で行き来が多いから

- (1)強く思う
- (2)やや思う
- (3)あまりそう思わない
- (4)全くそう思わない

Q16: **(必須)**

C:経済活動等

5. 観光やレジャー等で行き来が多いから

- (1)強くそう思う
- (2)ややそう思う
- (3)あまりそう思わない
- (4)全くそう思わない

Q17: **(必須)**

C:経済活動等

6. 経済活動の面でその他のご意見があればご記入ください。

Q18: **(必須)**

D:文化

1. いわゆる県民性が似通っていると思われるから

- (1)強くそう思う
- (2)ややそう思う
- (3)あまりそう思わない
- (4)全くそう思わない

Q19: (必須)

D:文化

2. 歴史的に関係が深いと思うから

- (1)強くそう思う
- (2)ややそう思う
- (3)あまりそう思わない
- (4)全くそう思わない

Q20: (必須)

D:文化

3. イベントや催し物などで相互に交流が多いから

- (1)強くそう思う
- (2)ややそう思う
- (3)あまりそう思わない
- (4)全くそう思わない

Q21: (必須)

D:文化

4. 自分の住んでいる都府県外の図書館・美術館等文化施設を利用する場合があるから
もしくは他の都府県から自分の住んでいる都府県の文化施設を利用する人が多いから

- (1)強くそう思う
- (2)ややそう思う
- (3)あまりそう思わない
- (4)全くそう思わない

Q22: **■**
D:文化

5. 文化面でその他のご意見があればご記入ください。

Q23: **■ (必須)**
E:行政

1. 国の出先機関の管轄区域だから

- (1)強く思う
- (2)やや思う
- (3)あまりそう思わない
- (4)全くそう思わない

Q24: **■ (必須)**
E:行政

2. 都府県等が連携してさまざまな取組を進めているから

- (1)強く思う
- (2)やや思う
- (3)あまりそう思わない
- (4)全くそう思わない

Q25:

Q1であなたが考えた都府県の組み合わせについて、【Q2～24】の分野のほかに何かご意見等がありましたら自由にご記入ください。

Q26: (必須)

Q1であなたが考えた都府県の組み合わせについて、その地域の将来を考えた場合、どのように発展していくのが望ましいと考えますか。

アンケートはこれで終了です。ご協力ありがとうございました。

送信